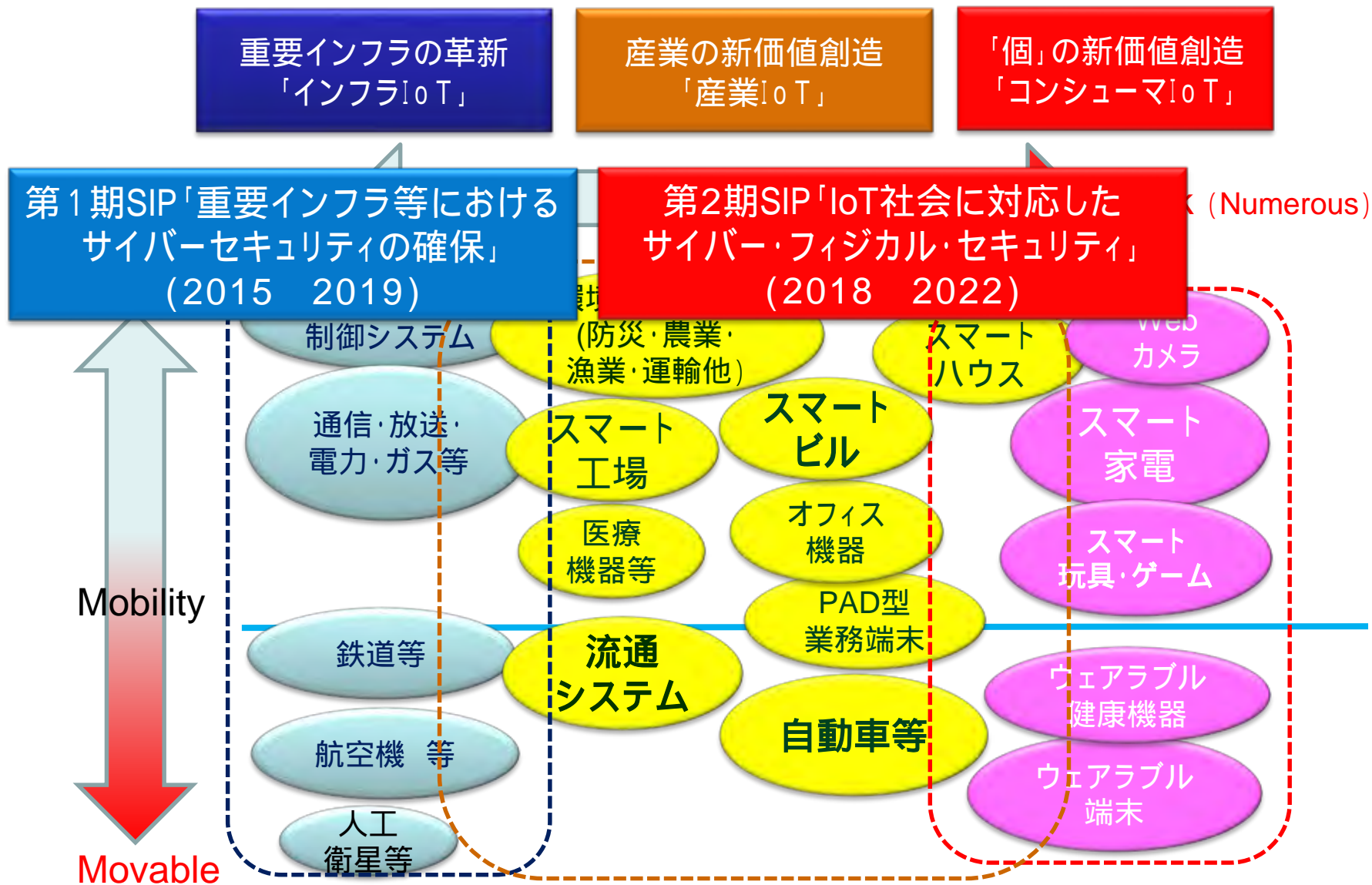


『IoT社会に対応した サイバー・フィジカル・セキュリティ』

プログラムディレクター
後藤 厚宏

IoT社会における価値創造の多様性



IoTリスクとサプライチェーンリスク対応は喫緊の課題

IoTリスク:サイバー攻撃の脅威が、あらゆる産業活動に潜む

世界のサイバー犯罪による経済損失は6,000億米ドル(世界のGDPの0.8%相当
日本では**約3兆円**)

IoTによるフィジカルとサイバーの融合により、サイバー攻撃がフィジカル空間まで到達し、**経済損失がさらに拡大**するリスク

サプライチェーンリスク:セキュリティ確保が調達要件になる動き



米国:サイバーセキュリティフレームワークv1.1に、『サイバーサプライチェーンリスクマネジメント』を明記。
防衛調達の全参加企業にセキュリティ対策(SP800-171の遵守)を義務化



欧州:ネットワークに繋がる機器の認証フレームの導入検討。
EUの顧客データに新たな義務(GDPR)2018年から

IoTリスク：IoT機器が社会インフラへサイバー攻撃

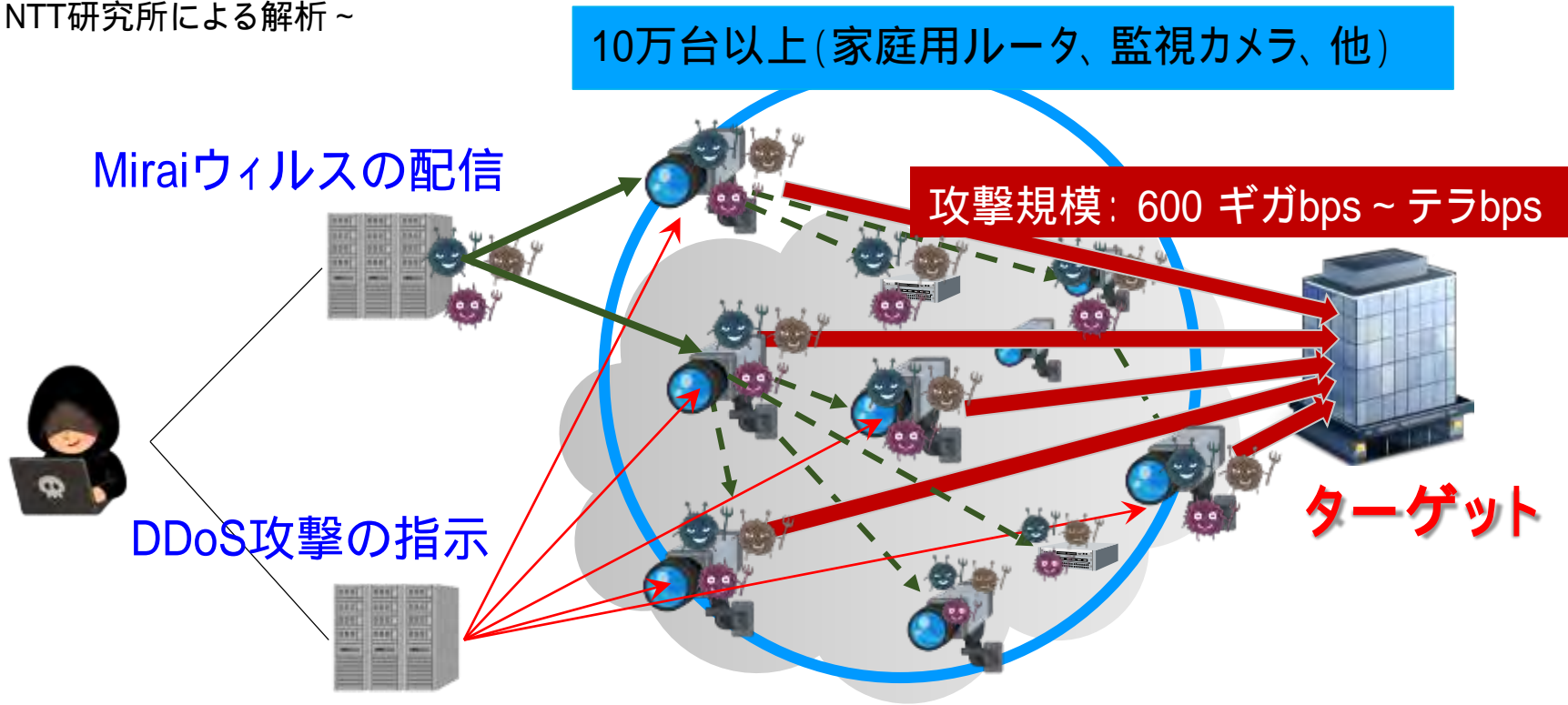
n Miraiの事案：脆弱性のあるIoT機器が大規模DDoS攻撃の踏み台

【事例1】 DDoS攻撃(2016/10)により約6時間
にわたりインターネットサービスが不安定
(Twitter, Amazon, Netflixが使えない！)

【事例2】 ドイツテレコムホームルータを
マルウェア感染させる攻撃(2016/11)に
より、90万人が影響を受ける

Miraiの攻撃メカニズム

～NTT研究所による解析～



IoT + サプライチェーン リスク： JEEP事例

nBlackHat2015で公表

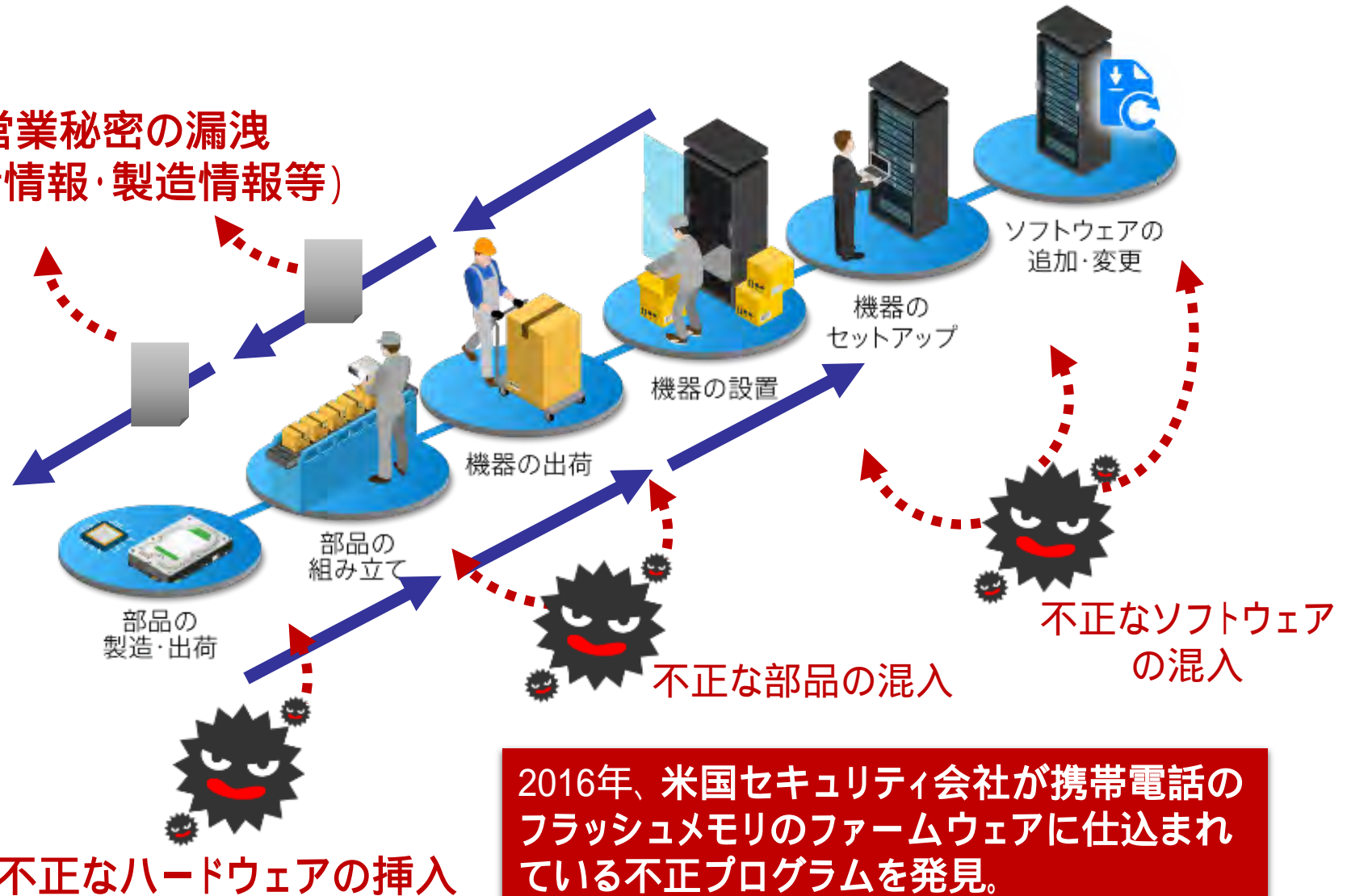
nリコール140万台で多額の損害が発生



画像.ブレーキ不能で溝に(出典:WIRED)

サプライチェーンリスク：「混入」「改ざん」「漏洩」

営業秘密の漏洩
(設計情報・製造情報等)

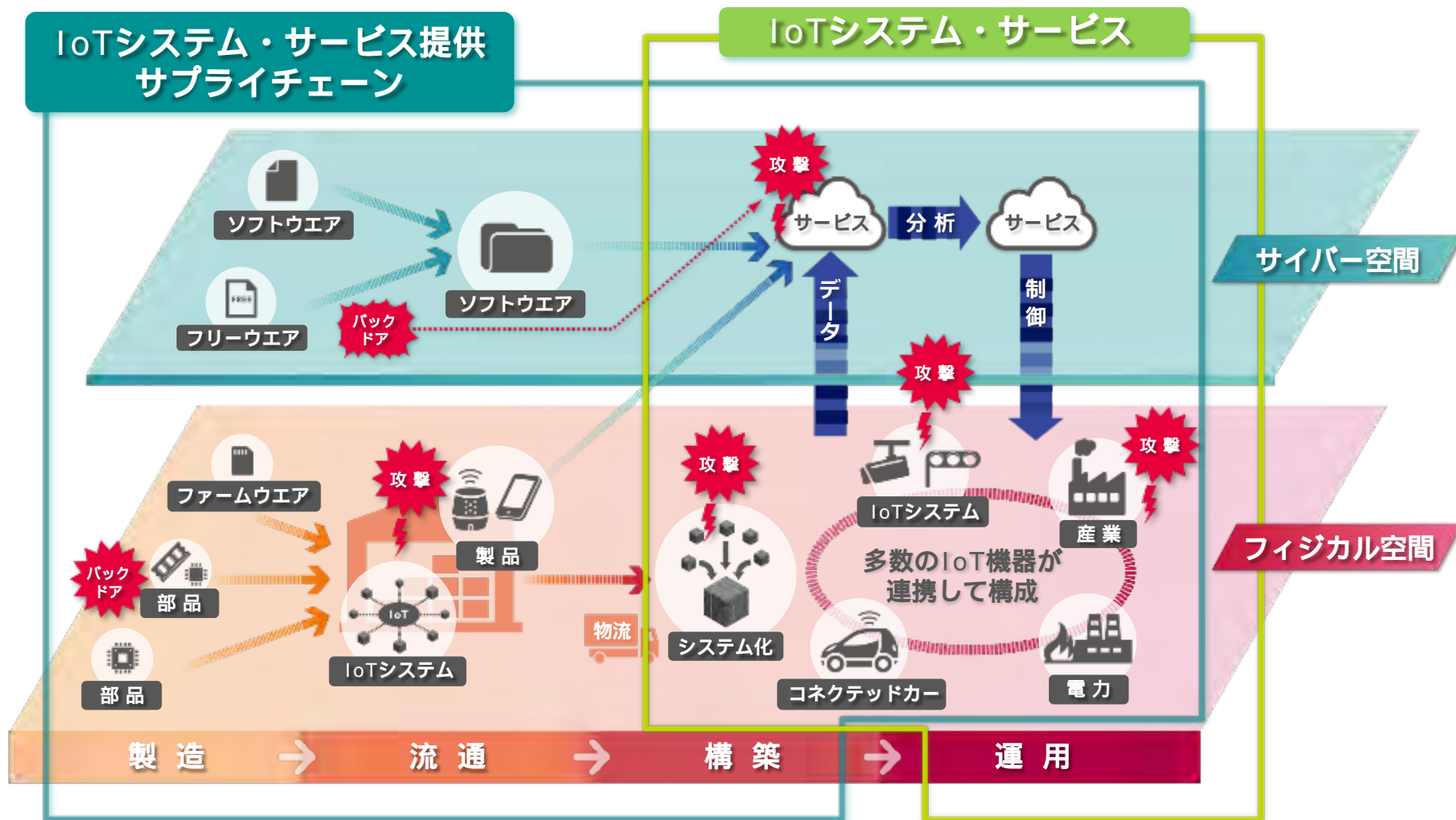


2016年、米国セキュリティ会社が携帯電話のフラッシュメモリのファームウェアに仕込まれている不正プログラムを発見。

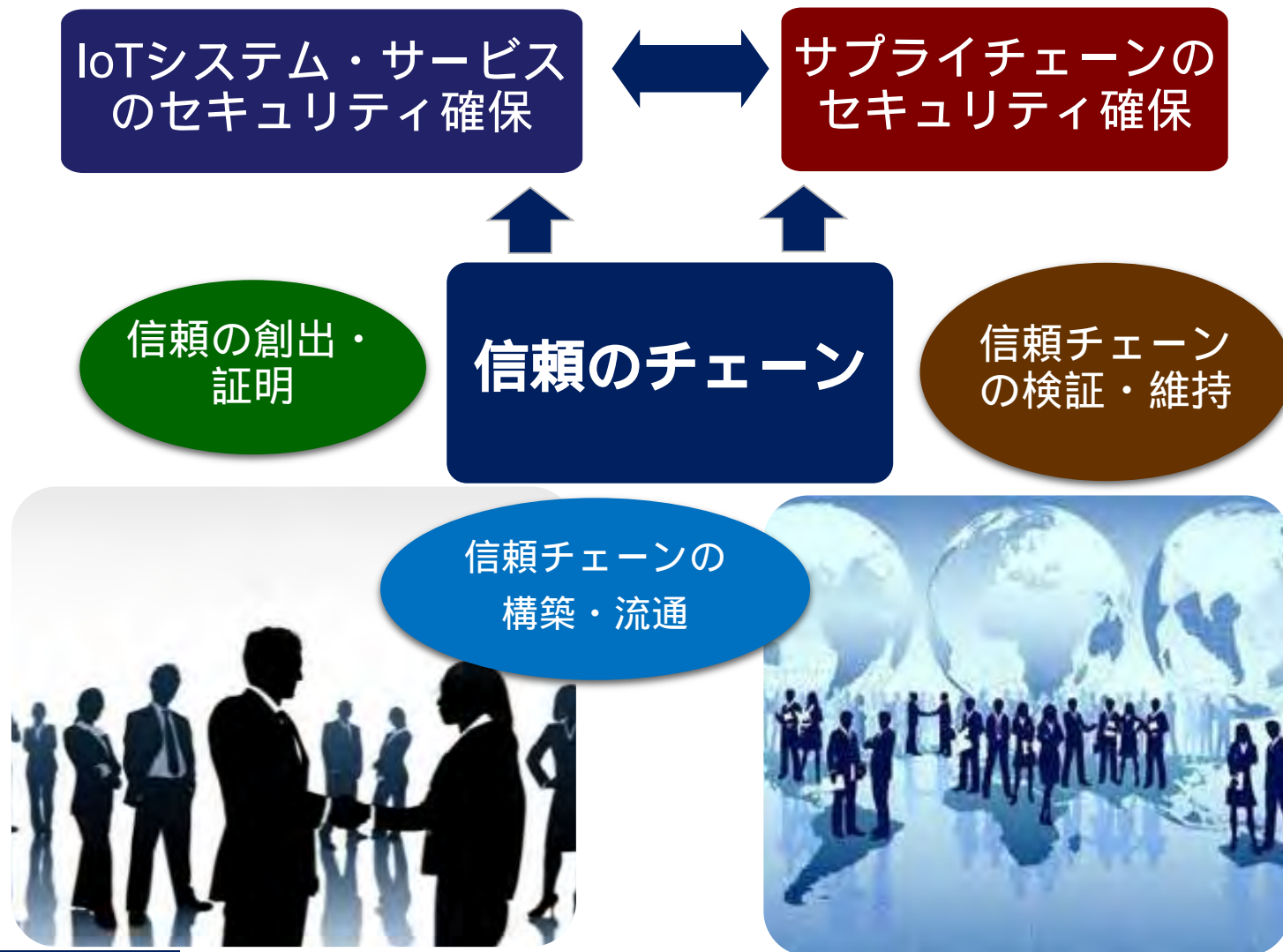
サイバー・フィジカル・システムのセキュリティ課題

サプライチェーンのセキュリティ確保

IoTシステム・サービスのセキュリティ確保



「信頼のチェーン」によるセキュリティ確保



実フィールドを持つ事業者と連携し社会実装へ

2018年

技術開発と実フィールド事業者連携

実フィールドを持つ事業者やベンダーと密に連携した体制作り

海外動向の調査

2020年

製造・流通・ビル分野等での実証

(2020年目途)IoTシステムとサプライチェーンにおいて社会実装を目指した**実証実験に順次着手**

(2022年目途) **海外動向、国内制度設計**と連携・すり合わせ

府省庁による制度設計・グローバルな調整

2022年

幅広い産業分野へ拡大(本格的な社会実装)

幅広い産業分野でのIoTシステムと、**中小企業を含めたサプライチェーン**の社会実装の促進

IoT・サプライチェーンセキュリティのグローバル動向

- IoTセキュリティ: 米・欧・日でフレームワーク議論が活発化。民間でフレームワークを支える技術開発が個々に進んでいる。
- サプライチェーンセキュリティ: 政府調達(防衛含む)での取組みははじまっているが、フレームワークを支える技術開発は本格化していない。



米
国

- (官) DoD
DFARS
- (官) NIST
- (民) AIAG



欧
州

- (官) ENISA
- (官) UK
DCMS
- (民) ECISO:
ECSC



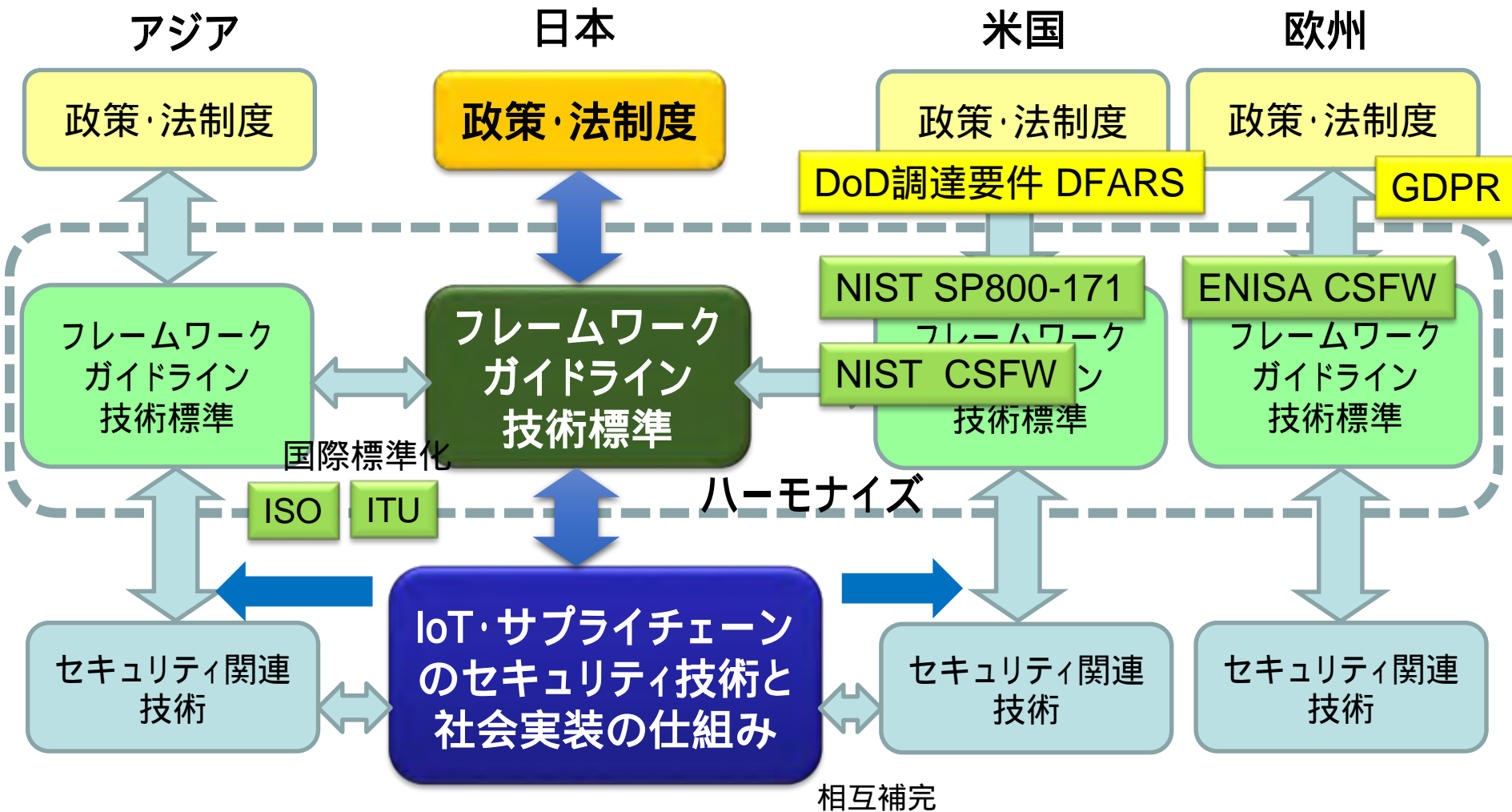
日
本

- (官) NISC
- (官民) IoT推
進コンソーシ
アム
- (民) IPA

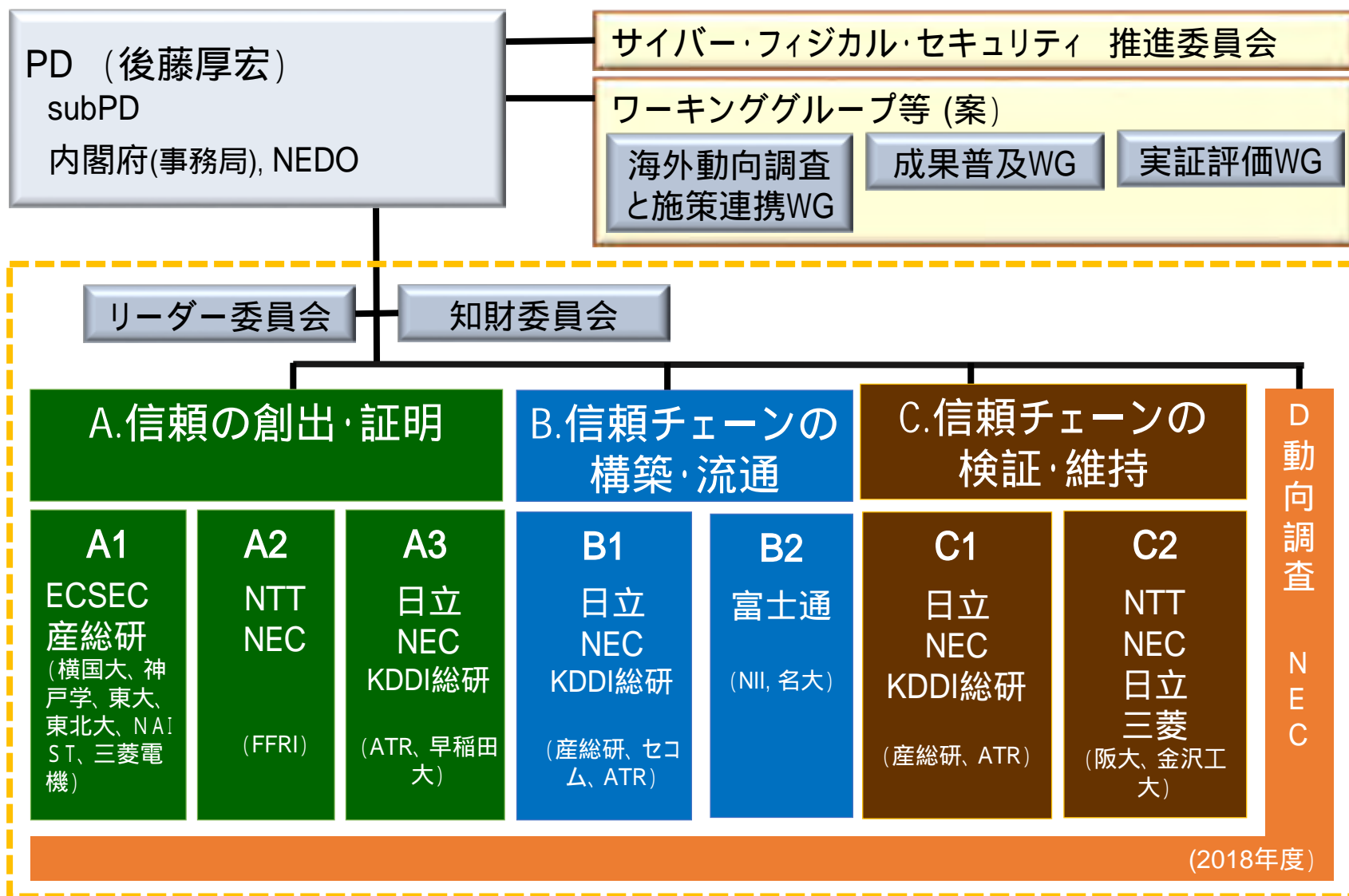
NIST: National Institute of Standards and Technology
AIAG: Automotive Industry Action Group

ENISA: European Union Agency for Network and Information Security
NCSC: National Cyber Security Centre
DCMS: Department for Digital, Culture, Media and Sport
ECISO: European Cyber Security Organisation

国際連携・関連府省庁の施策連携



研究開発の実施チーム体制



研究開発の目標 まとめに代えて

U 社会面の目標

- 社会全体の安全・安心を確立し、Society5.0がもたらす**約90兆円の価値創出**を支える

U 産業の目標

- 幅広い産業分野の国際競争力を高め、輸出主体の製造業の**参入機会を確保**する
- 2030年までにサプライチェーン対策が求められる**中小企業の50%**に成果導入を目指す

U 制度面の目標

- 産業界の個別ニーズに応じた**制度整備に貢献**する

U グローバルベンチマーク

- **海外の要件に適用**できるかを検証し、世界に対する優位性を確認する



IoT社会に対応した サイバー・フィジカル・セキュリティ